



文章を書くということ

副校長 齋藤 恭浩

学校公開では、たくさんの保護者の皆様に御来校いただき、ありがとうございました。まだ、出席番号ごとの参観で、皆様には御不便をおかけしております。今回は、体育・健康教育地区公開講座ということもあり、体育の授業だけは規制なしで観ていただくことができました。子どもたちも、たくさんの保護者の皆様に見ていただき、とても嬉しそうでした。どうもありがとうございました。3時間の学校公開のあと、東邦大学准教授である栃木直文先生による講演会を行いました。こちらも、たくさんの保護者の方に御出席いただき、日頃、ともしれば遠ざけがらの「がん」について考えることのできる時間となりました。重ねて御礼申し上げます。

全校朝会で、二十四節気のお話をしました。1月の終わりには「大寒」(今年は1月20日)があり、文字通り「最強寒波」がやってきました。最低気温が0度を下回る寒さの中、子どもたちは体育や生活科の学習を頑張っていました。コロナの規制が徐々に解かれ、日常が戻ってこようとしています。寒さに負けない体をつくることも、子どもたちにとっては大切だと感じました。

さて、こうして2ヶ月に1度、学校だよりの巻頭に文章を書かせていただいていると、文章を書くことの難しさをひしひしと感じます。いやいや、私とて人並みに学校で学び、人並みの教育を受けてきていますので、文章を書くことはできます。しかし、分かりやすく明瞭な文章を書くことは簡単ではありません。ましてや、人を魅了する文章を書くことは難しいことだと日々感じます。

先日、こんな文章を目にしました。『～など』という言葉は非常に便利だが、文章を曖昧にする。かつて自分がかけだしの頃、先輩から『～など』を使わないように指導された。」その方は、新聞に関わっている方でしたので、試しに手もとにあった新聞の文章を端から辿ってみました。すると、膨大な文章の中に「など」という言葉はわずか3つしかありませんでした。文章は、より具体的で明確である方が、読む側にとってはありがたいものです。曖昧な表現を避けるということは、書く側が気を付けなくてはならない大切なことです。

また、文章を書くときに気を付けなくてはならないのが、文章の長さです。書き手は、読む人にいろいろ伝えたいことがあります。するとつい、1文に、あれもこれも盛り込んでしまうきらいがあります。そんな時よく使われるのが、「～したり、～したり」という表現です。これもまた大変便利な表現方法ですが、ひとまとまりの文章の中に頻繁に登場させるのは避けたいものです。ましてや、「～したり」を3回繰り返すのは厳禁ですし、1文に複数回使うのもよくありません。文章が長くなると、途中で主語が変わってしまうことがあります。また、伝えたいことが伝わりにくくなることもあるかもしれません。そうした場合は、文章を短く切り、2つに分けるとすっきりします。

本を読んでいると、読みやすい文章、好ましい印象の文章に出会うことができます。読書には、よい物語やよい説明文に出会うという楽しみのほかに、よい文章に出会うという楽しみがあります。そうした優れた文章には、必ず秘密が潜んでいます。たくさんの優れた文章に触れ、そこにある秘密を盗んで、文章の達人になってほしいと願っています。そのためには、たくさん本を読むことです。あなたの好きな文章を書く作家は誰ですか。私は…

2月の行事予定

SC：スクールカウンセラー来校日

(SC来校日につながる、相談室の電話番号 080-5977-6195)

1	水	音楽朝会 午前授業 (区の研究会のため)	
2	木		
3	金		SC
4	土	土曜授業日 算数補習授業	
5	日		
6	月	全校朝会 クラブ活動	
7	火	学校保健委員会	SC
8	水	体育朝会 避難訓練 (不審者対応訓練) 中学生職場体験 (～10日) 長縄タイム (1・3・4年)	
9	木	長縄タイム (2・5・6年)	
10	金	安全指導日 大田区小学生漢字検定	SC
11	土	建国記念の日	
12	日		
13	月	読書タイム 給食費引落日 (2・3月分) 子どもを笑顔にするプロジェクト (6年)	
14	火	長縄タイム (2・5・6年)	SC
15	水	児童集会 縦割り班活動 長縄タイム (1・3・4年)	
16	木		
17	金	薬物乱用防止教室 (6)	SC
18	土		
19	日		
20	月	全校朝会 クラブ活動	
21	火	クラブ発表会 長縄タイム (2・5・6年)	SC
22	水	音楽朝会 縦割り班活動 (六年生へのメッセージカード作り)	
23	木	天皇誕生日	
24	金	クラブ発表会 長縄タイム (1・3・4年) 新一年生保護者会 (14:40～15:00)	SC
25	土		
26	日		
27	月	読書タイム 委員会活動	
28	火	長縄タイム (2・5・6年)	SC

本校では6月と11月と2月に、子どもの心の健やかな成長を見守るために、「いじめアンケート」を行っています。結果を今後の生活指導に生かしていきます。

◆登校時刻の調整をお願いします◆

高畑小では、現在朝8:10に開門し、8:15から入室をしています。その間児童は校庭に整列をして待機をしています。来年度は新校舎増築工事の関係で、校庭での待機ができなくなります。8:15の入室時刻に合わせて学校に到着するように家を出る時刻の工夫をお願いします。

「ユニセフ集会」

特活部 金丸 亜矢

1月25日(水)に代表委員会の児童がユニセフ集会を行いました。今年も昨年同様、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、体育館に全児童が集まる形での集会は行わず、代表委員が事前に作成した動画を教室で見ながら行いました。

ユニセフはどんな活動をしているのか、どれぐらいの子どもが支援を必要としているのかなど、クイズ形式で支援を必要とする世界中の子どもたちの現状を紹介しました。また、ウクライナでも支援を必要としている子どもが増えていることも伝え、自分たちにできることを考えてほしいと訴えました。

27日(木)、28日(金)の募金期間には、「家族から預かったよ。」と言って募金をしてくれた児童もいました。たくさんの御協力ありがとうございました。

2月の生活目標

「寒さに負けず、元気に過ごそう」

生活指導部 森田 美絵

新型コロナウイルス感染症対策をしながらの生活が続いています。学校では今まで通り、換気に気を配りながら生活しています。教室内は寒く、上着を羽織って勉強する姿も見られますが、コートの下は半袖で登校して来る児童がいます。脱いだり着たりして、衣服で体温調節することができるように指導していきますので、御家庭でも服装について話し合ってみてください。

区漢字検定

国語部 宮本 有規子

2月10日(金)に大田区の漢字検定があります。大田区の小学校では、年に2回9月と2月に実施しています。高畑小学校では、それぞれの希望する級に向けて過去の問題で練習して本番に臨みます。

日常生活や学習活動に生かすことができるように普段から漢字に対する関心や認識を深めてほしいと思っています。



～令和5年 書初め会・4年生～



1月11日(水)に書初め会が行われました。4年生は『美しい空』を書きました。

今まで習ったことや字のバランスを意識しながら書きました。

新年を迎え、心新たに皆が集中して取り組みました。



